

鹿嶋神社令和元年の夏

——「どうして氏神様にお参りすることが大切なのか？」という氏神様(鹿嶋神社)は、私たちの住んでいる地域の人々をお守りくださっているからです。ですから、ご家族一人一人をいつも守って下さっている氏神様にお参りして感謝申し上げることがとても大切なことなのです。——

夏の祈願祭

交通安全祈願 ~新車・中古車を購入した時にお祓いを受けます~

交通事故は、ちょっとした不注意や心のゆるみから発生するものです。お祓いにより、車を清めて神さまのご加護をいただきます。新車や中古車を購入した折に、交通安全祈願を行い、無事故を祈りましょう。

☆祈願を受けた方にお神札・お守り・お神酒・ステッカー・本革製キーホルダーを授与します。



初宮詣 ~生後 30 日前後にお祓いを受けます~

初宮詣は、赤ちゃんが授かったことへのお礼とお子様のすこやかな成長とを祈り、お子様を氏神さま(地域をお守りくださる神さま：鹿嶋神社)にお目にかけ、一人の人間として認めていただく行事です。参拝日は生後三十日前後といわれていますが、赤ちゃんの健康やお母さんの産後の回復を見てご参拝ください。

☆祈願を受けた方に、お神札・お守り・お喰初め食器セット・歯固めの石を授与します。

安産祈願 ~妊娠 5 ヶ月目の都合のよい日にお祓いを受けます~

お母さんのおなかの中に赤ちゃんが宿ると、五ヶ月目の戌の日に『帯祝い』が行われます。戌の日を選ぶのは、犬が安産であることにあやかるものです。平安無事に赤ちゃんが誕生するように祈りましょう。安産祈願の御祈禱(お祓い)は、戌の日に『帯祝い』が出来るように、戌の日の前のご都合のいい日にお祓いを受けてください。

☆祈願を受けた方にお神札・お守り・腹帯・お神酒を授与します。

清祓い ~身に付いた一切のけがれをお祓いいたします~

「最近、病気がちで…」 「ケガが多くて…」 など、大きな病気やケガではないけれど、どうも調子が良くないと感じる方、また「最近良くないことが続く」「気持ちはどうもすっきりしない」などを感じる方がいます。神道ではこのような状態を「けがれ」といいます。清祓いとは、この「けがれ」をお祓いにより取り除き清らかな普通の生活に戻るための祈禱のことです。

☆祈願を受けた方にお神札・お守り・開運銚・お神酒を授与します。

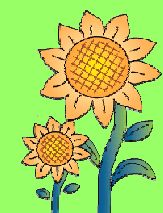
水子慰霊祭 ~要予約 玉串料 1万円、祈禱受付時間：午後 1 時～午後 3 時まで

この世に生まれることが出来なかった赤ちゃんの御霊(みたま)を慰めます。

健康・身上安全祈願 ~あなたの健康と身上の安全をお祈りいたします~

健康が一番だと分かっているけど、体に負担をかけ無理をすることも度々だと思います。健康と身上の安全をお祈りし、神様のご加護をいただきます。

☆祈願を受けた方にお神札・お守り・お神酒・守護銚を授与します。



《同級会での厄払い、還暦などの団体祈禱のお勧め》

鹿嶋神社では、来年のお正月の同級会での団体祈禱の申込みを受けています。お申込みは、日時とだいたいの参列人数が分かれば結構です。お早めにお申込み下さい。お正月に同級会を開こうとお考えの方、多くの友人とともにお祓を受け、無病息災と幸せを祈りましょう。

来年の厄年、還暦の方は ○厄祓い/男 42 歳(昭和 54 年生)・女 33 歳(昭和 63 年生)
○還 暦/男女 61 歳(昭和 35 年生) ※年齢は数え歳
※団体は、10 名以上の申込より受けます。



七五三のお参りについて

～七五三詣は、男の子が3歳・5歳、女の子が3歳・7歳のお祝いです～

七五三は、3才を「髪置(かみおき)」・5才を「袴着(はかまぎ)」・7才を「帯解(おびとき)」と言い、いずれも乳幼児期から子供への成長を感謝し、さらに健やかで美しく聡明に育つようにと氏神さま(鹿嶋神社)に参詣し、お願いする行事です。七五三と言えば11月15日ですが、鹿嶋神社では9月22日から七五三のご祈禱(お祓い)ができます。

【期間】

9月22日(日)～11月24日(日)

【祝い年】七五三は、数え年でも満年齢でもできます。

3歳 男・女の子：平成29年生(数え年) 又は 平成28年生(満年齢)

5歳 男の子：平成27年生(数え年) 又は 平成26年生(満年齢)

7歳 女の子：平成25年生(数え年) 又は 平成24年生(満年齢)

【祈禱受付時間】

午前9時より午後4時まで 随時受付

※平日はご予約の上おいでください。

土・日・祝日のご祈禱(お祓い)は、予約不要です。

【お初穂(祈禱料)】七五三詣のご祈願は、お子様一人5,000円です。



鹿嶋神社

七五三の御祈禱を受けた方にお神札・お守り・千歳飴・守護矢・折り紙「日本の神話」の小冊子・特製「ディズニーぬりえ」を授与しています



～夏まつりのご案内～

【夏越の大祓(なごしのおおはらえ)～この夏を元気に過ごす神事です～】

夏越の大祓は、夏の暑さによる精神のおとろえを防ぎ、正月からの半年の間に知らず知らずのうちに身についた罪(つみ)・穢(けがれ)を祓う神事です。罪穢れを祓い、茅の輪(ちのわ)をくぐり清らかな心を取りもどし、残り半年の家の安全・無病息災を祈ります。ご家族みなさんでおいでになり茅の輪をくぐり、この夏を元気に過ごしましょう。夏越の大祓のお祓いを受けた方にお神札(おふだ)をお送りいたします(発送は8月1日以降)。なお、7月28日15:00に「夏越の大祓」を執行いたします。この大祓に参列された方には、期間限定の「茅の輪守り」と「お神酒」を授与いたします。

【茅の輪くぐりの期間】7月1日(月)～28日(日)まで

【お初穂】200円(御札をお送りします)

【夏越の大祓日時】7月28日(日)15:00

【夏越の大祓 お初穂】200円(すでに茅の輪くぐりで初穂を納めた方は無料。)

参列者に「茅の輪守り」「お神酒(180ml)」を授与します。

【夏季限定授与品茅の輪守り(ちのわまもり) お初穂】500円



茅の輪



茅の輪守り
500円



夏越大祓参列者授与品
(茅の輪守り、お神酒)

【七夕まつり～あなたの願いを短冊に……～】

鹿嶋神社では、七夕まつり期間中笹竹を参道に設置し、笹飾りができるようにしています。短冊、ペンなどの必要な道具は用意しておりますので、この機会にぜひご参拝ください(無料です)。なお、8月7日に七夕祭を執行し、皆さんの願いが神さまに届くようにお祈りします。

【七夕まつり期間】7月28日(日)～8月7日(水)



～のし袋の書き方～

【祈禱受付時間】

午前9時～午後4時

※平日はご予約の上おいでください。祈禱受付時間内でも不在の場合がありますので、電話でご確認の上おいでください。※お守りお神札の授与時間は、祈禱受付時間内です。

【お初穂(祈禱料)について】

七五三詣のご祈願は、
お一人5,000円です。
初宮詣・交通安全・厄祓いなど、
個人のご祈願は、1祈願5,000円です。

白河地方の総氏神様
鹿嶋神社

TEL(0248)23-3079
http://www.kashimajinja.jp

《夏の祈願祭》

【厄祓い(やくはらい)】

昔から「厄年」といって特に気をつけなければならぬ年齢があります。これは、人生の大きな節目でもあり、お祓いを受けて無病息災と人生の弥栄を祈り、謙虚な気持ちで日々の生活を送ります。
★祈禱を受けた方に、お神札・お守り開運厄除縁起物・お神酒を授与します。

【方位よけ(八方よけ・鬼門よけ・病門よけ)】

方位よけとは、年まわりが悪く「やることなすことうまくいかない」と言われているもので、方位よけのお祓いにより、その一切の災厄とさわりを取り除くものです。
★祈禱を受けた方に、お神札・お守り・方位よけ縁起物・お神酒を授与します。

厄年早見表 ※年齢は数え年					
男			女		
前厄	41歳(昭和54年生)	前厄	32歳(昭和63年生)		
本厄	42歳(昭和53年生)	本厄	33歳(昭和62年生)		
後厄	43歳(昭和52年生)	後厄	34歳(昭和61年生)		
厄年	25歳(平成7年生)	厄年	19歳(平成13年生)		
		厄年	37歳(昭和58年生)		

《いろいろなご相談に応じます》

鹿嶋神社では、新築に伴う家相や年回り、赤ちゃんの命名などの相談に応じております。(鑑定料：1万円)
 ※家相・年回り、命名とも鑑定に1週間ほどお時間を頂きます。

また、「神葬祭について教えて欲しい」「神棚を設けたいのですが、どうすればよいのでしょうか?」など、皆様方の疑問質問や相談に応じております。

——松尾神社について——

鹿嶋神社には、松尾神社が祀られています。松尾神社は、醸造の神様といわれ、味噌醤油、酒造にかかわる方には、とても大切な神様です。

松尾神社のご祭神は、大山咋神(おおやまくいのかみ)中津島姫命(なかつしまひめのみこと)。ご神徳は醸造、土木、建築です。京都の松尾大社のご分霊をお祀りしています。

——末社について——

鹿嶋神社には、3社の末社が祀られています。稲荷神社、神明神社、天神神社です。稲荷神社(いなりじんじゃ)のご祭神は、宇迦之御魂神(うかのみたまのかみ)。ご神徳は農業振興、豊作、商売繁盛などで、多くの方に商売繁盛の神様として崇敬されています。

神明神社(しんめいじんじゃ)のご祭神は、天照皇大神(あまてらすおおみかみ)。天皇家の祖先神で全国民の氏神様です。

天神神社(てんじんじんじゃ)のご祭神は、菅原道真公(すがわらみちざねこう)。ご神徳は学問成就、和歌・連歌・芸能上達などで、学問の神様として崇敬されています。

——銅板奉納のご案内——

神社の屋根の銅板は、昭和三十二年(こは)木端(こは)屋根から、銅板に葺き替え、六十数年を経過いたしましたところですが、最近傷みが出てまいりました。今すぐ全面的な葺き替え補修を必要とするわけではありませんが、将来のしかるべき時期に、速やかな葺き替えができますよう準備を進めたいと考えております。

屋根銅板を一枚壹千円にてお頒ちしておりますので、ご奉納くださいますようお願い申し上げます。この銅板一枚一枚が、大神様をお護りする屋根の一部となります。奉納は、社務所(お神札・お守り授与所)まで、お申し出ください。

パワースポット!

～あなたも触れて感じてみませんか～

磐座(いわくら)：神社のご神体山(饗の森：みかのもり)には、古代からの祭祀が行われ聖地と云われる大岩があります。

ご神木(ごしんぼく)：本殿西側の樹齢1,000年と云われている杉の大木があります。古来、岩や樹木には神霊が宿ると云われています。



ご神木

磐座(いわくら)

——末社への参道と松尾神社への参道が整備されました——

末社への参道と松尾神社への参道の整備を行いました。

以前は土だった末社への参道とご神木までの通路、砂利敷きだった松尾神社への通路に白石石を敷きならべました。

使用した白石石は、以前拜殿から隨身門までの参道に敷かれていた白石石を再利用したものです。



【苦流(くりゅう)祈願】

よく年齢に9が付く年はよくないといわれますが、これをお祓いするのが苦流祈願で、「苦(く)」を流し充実した人生を送れるように、また、何事も無く年齢を重ねられるようにと祈願するものです。

★祈禱を受けた方に、お神札・お守り苦流祈願守護弓矢・お神酒を授与します。

【延寿祭(えんじゅさい)】

延寿祭は、年祝いとも言われ、長寿を祈りお祝いするものです。日頃のご加護に感謝し、ますます元気で長生きできるよう祈願します。
★祈禱を受けた方に、お神札・お守り・開運縁起物・お神酒を授与します。

延寿祭早見表 ※年齢は数え年、男女共通	
還暦(かんれき)	61歳(昭和34年生)
古希(こき)	70歳(昭和25年生)
喜寿(きじゅ)	77歳(昭和18年生)
傘寿(さんじゅ)	80歳(昭和15年生)
米寿(べいじゅ)	88歳(昭和7年生)

苦流祈願早見表

※年齢は数え年、男女共通

79歳(昭和16年生)	49歳(昭和46年生)
69歳(昭和26年生)	39歳(昭和56年生)
59歳(昭和36年生)	29歳(平成3年生)



【お酒のご奉納について】

ご祈禱の折、お酒を奉納し家内安全や無病息災を祈りましょう。奉納されたお酒は、神前にご供えし神様にご奉告します。奉納された方には記念品を授与します。

※お酒の奉納は、1升もしくは2升で、「箱入り」の紙付き」でお願いします。

～鹿嶋七福神 + 2堂まいりをしてみましょう!!～

これは、鹿嶋神社を含めて神社境内にある7つのお社と神仏習合時代の名残をとどめる2堂をまわってお参りしていただくものです。それぞれのお社やお堂には、「七福神 + 2堂まいり」の看板があり、ご祭神やご利益・御神徳などが記してありますので、ご覧のうえお参りください。

20190721

【ご案内】

